学校番号	1201

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校改訂版　　新編・現代文 A（第一学習社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・学ぶこと、働くこと、生きることをテーマに様々な文章を読みますが、そこで使われることばには、あなたの日常生活の範囲を超えたものがたくさんあります。それは、あなたが新しい世界と出会うということです。新しい世界の考えや感じ方を理解することを通じて、自分をより深め、より高めてください。
・文章読解の過程では様々な活動を行います。活動を通じて、言葉で伝え、理解するために必要な技能を身につけてください。
・考える時間や書く時間は授業の中で確保します。時間内に作業を終えられるよう、集中して授業に臨んでください。
・授業ではプリントを使用します。管理に気をつけてください。

2　学習の到達目標

・優れた表現に接してその条件を考えたり、書かれた文章についての評価を行ったりして、自身の表現活動に生かすとともに、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにすることができる。
・文章内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりできる。
・文章に描かれた人物・背景・心情などを表現に即して読み味わうことができる。
・話し合い活動における内容や表現方法について、客観的に吟味・評価を行い、自身の表現活動に生かすとともに、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにすることができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主な評価方法	行動の観察 記述の点検（ワークシート、レポート、振り返りシート等）	行動の観察（発表時のパフォーマンス） 記述の確認（原稿用紙、報告文書、メモの取り方等）	記述の確認及び分析（ワークシート、レポート等） 定期考査	記述の確認及び分析（ワークシート、レポート等） 定期考査	行動の観察 記述の確認（プリント等） 定期考査 小テスト 暗唱テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。考査は年５回行います。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論	「新しい地球観」 毛利　衛	○	○		○		d：「私たち乗組員は宇宙船地球号の意味を～」の意味について説明できる。 a：それぞれの地図の特徴を整理できる。 d：筆者のメッセージを受け取り、まとめられる。 a：地図を「見る人の世界の見方」について考えられる。	a：行動の観察、記述の確認 b：行動の観察、記述の確認 d:記述の確認
	小説	「デューク」 江国　香織	○	○		○		d：少年とデュークの似ている点をまとめられる。 a：場面の移り変わりを整理し、場面ごとの私の心情変化をまとめられる。 a：人物同士の言葉のやりとりに含まれた意味を考えられる。	a：行動の観察、記述の確認 b：行動の観察、記述の確認 d:記述の確認
	評論	「数え方で磨く日本語」 飯田　朝子	○	○		○		d：筆者の日本語のものの考え方をまとめられる。 a b：「自分で意識して数え方を使っていくこと」が大切な理由について考え話し合う。	a：行動の観察、記述の確認 b：行動の観察、記述の確認 d:記述の確認
2学期	小説	「ナイン」 井上　ひさし	○	○		○		d：新道の昔と今の移り変わりについて、整理できる。 d：英夫と常雄の現在の境遇をまとめられる。 a：正太郎の行為を他の登場人物はどのように受け止めているか考えられる。 a：少年野球大会の決勝戦がナインにとってどのような意味を持っているのか話し合う。	a：行動の観察、記述の確認 b：行動の観察、記述の確認 d:記述の確認
	評論	「花女房」 河合　隼雄	○	○		○		d：日本の昔話とグリム童話が異なっている点を整理できる。 d：「美」のあり方とはどういうものなのかまとめられる。 a：筆者の言う日本昔話の特徴について調べられる。	a：行動の観察、記述の確認 b：行動の観察、記述の確認 d:記述の確認

	評論	「コミュニケーションの文化」 平田　オリザ	○	○		○	○	d：高校生にやらせてみるとうまくいかないのはなぜなのか説明できる。 d：「相手による」とはどういうことかまとめられる。 b,e：現在のコミュニケーション文化の何を残し・変えていかなくてはけないのか話し合う。	a：行動の観察、記述の確認 b：行動の観察、記述の確認 d:記述の確認
2学期	小説	「鼻」 芥川　龍之介	○	○	○	○		d：内供の心情の移り変わりをまとめられる。 b：内供の人格・性格がわかる部分を抜き出し、人物について話し合う。 a：小説のその後を推測し話し合い、文章にまとめる。 d:主題について考えられる。	a：行動の観察、記述の確認 b：行動の観察、記述の確認 d:記述の確認
3学期	評論	「ワスレナグサ」 星野　道夫	○	○		○		d：風景が同じはずなのに見え方がかわるとはどういうことなのか考えられる。 d：筆者が伝えようとしていることがまとめられる。 b：題名に込められた思いについて話し合う。	a：行動の観察、記述の確認 b：行動の観察、記述の確認 d:記述の確認
	小説	**「バグダットの靴磨き」** **米原　万里**	○	○	○	○		d：主人公の家族を整理し、出来事を時間軸に沿ってまとめられる。 d：本文中のドル金額について持つ意味を考えられる。 d：主人公の心情の動きを整理できる d：会話からそれぞれの立場における想いがどのようなものか考えられる。 a：少年の１人語りという形式の効果について考え、文章にまとめる。	a：行動の観察、記述の確認 b：行動の観察、記述の確認 d:記述の確認

※　表中の観点について

a:関心・意欲・態度、b:話す・聞く能力、c:書く能力、d:読む能力、e:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。◎は、○の中で特に重点を置いている観点である。